

◆新生活の運動◆
無駄と見榮
やめて暮しの
建て直し

◆新生活の通説◆
無駄と見禁
やめて暮しの
建て直し

眠うつゝすべての草木は枯葉のかげやすがしう衣がえをしていきますが、私などの郷土もまた随所こゝろに感しの光景が呈されるのであります。一帯二〇〇町歩という本郡の穀倉地帯、有田町保田地区の基盤の目のように整然と完成された復旧耕地のさまをみると、実に新鮮な感じを覚えますが、それに比べても関係者の深い理解と大きな協力のほがらがかわれるのであります。

災害の復旧が進むにつれて、整つてくる新有田の景観は全く新しい偉容を呈してきました。こゝに復旧金上にあつて、機を回した町村合併も昨今急速に進展し、二十一方町村が半分以下に減少しています。「復旧」と「町村合併」郷土にとつて今日得べき大きな転換期に直面していることはみなでありましよう。今回皆さんの手で描かれた適正規模の町村をもつてする新有田郡の構図も、郷土百年の繁栄と安泰を希つてなされたことですが、そのように麗しく彩られるかは二にかかつて十方方の郷民の努力如何にあります。

◆新生活の施設◆
無駄と見禁
やめて暮しの
建て直し

併
氏に訴ふ

載一週ともいふべきの重大
時期に処して、私などは眞に
所から活眼をもつて達観し、
土有田建設のための遺憾なきを
なすなければならないと痛感す。
次第であります。

【坂上田地方事務所長談】

五〇床増設
五稜病院で完成

県立五稜病院（常備町）では昭和
和二十七年五月に開設されて以
来、殺到する入院希望者に絶え
ず満床の状態を続けていました
が、昨秋か工事を急いでいたた
五〇床の増設がようやく完成の
運びとなり、五月末までは受
付を開始したいと準備を進めて
います。これで精神病棟は三五
八床となり、一般病棟二二床、
併設伝染病棟五床を加えると
一九五床となるわけで、長らく
要治療患者にかけつてた不自由
な多量緩和される事になります
なお開設以来三万年の間に人生
に光明を取り戻して会治退院し

道路占有に赤信号

最近県下の自動車がおびただしく増えて、どんな田舎でも小型トラックをもっている店の三軒や四軒は必ずありますが、こうした自動車の増加はそのまき地方文化の発展に結びつき、自動

山地区川物日
 点にあたるため雨天には道路が不通となり、資材運搬は困難をきわめるなど、地形的な悪条件を克服して完成したものです。これによつて下流の水田約三町歩が復旧でき、耕地の少ない城山地区では心から慶ぶところになります。

点にあたるたの雨天には道路が不通となり、資材運搬は困難をきわめるなど、地形的な悪条件を克服して完成したものです。これによつて下流の水田約三町歩がき、耕地の少い城山地区から職工をよこす。

有田町大同除中箱株式会社の工
作係、上野川重男氏（53才、有
田町千田）に晴れの黄綬褒章が

好調の中雛實費配布

養鶏熱高まる

好調の中 雛實費配布

本郡はかつて県下有数の養鶏地
であり、豊饒ついでに、七・一
八水雪で金鹵に近い打撃をうけ
ましたので、県では動物實費配
布の自給と小資本で換金
農業副業の二、三をね

史蹟に富んでいる本部には、また数々の重要文化財が色々のかなで保存されていますが、幾百年かの長い歲月を災禍から守り続けられた高雅な姿は、古い時代をしのぶすがともなり、その一つ一つがもつ芸術の輝はみる人をして恍惚たらしめるものがあります。心かれるままに各所の文化財をたずねて本身から紹介することになりました。

× × × ×

則園は元仁年間（約七五〇年前）の刀匠で後鳥羽上皇の御番鍛冶をつとめた名工。太刀の長さは、尺四寸六分五厘、反（そり）は七分五厘、鐔（しのぎ）造り、障陳、地鉄は小板目肌で地沸（句い）つきで極めて美しい。刃紋（はご）は細重刀で所々に浅いのたれ心があり、沸が深く所々に金筋が現れている。帽子は小丸で粟田口物としては非常に典型的な太刀姿で、則園と二字銘がきまれている。有田町千由の佐原敏氏所蔵。昭和十九年三月二十日國華に指定。

保田農協の第一期工事

七・八水害で事務所を始め多くの施設を流失した保田農業協同組合では、四万年計画で建物の復旧工事を着手して、いま二、三

第一期工事の完成、四月一日に盛大な竣工式が行われました。第二期事は千七百七百万円を要して鉄筋コンクリート二階建の〇坪の事務所建設が予定

●摘花と追肥
結實期前に達しない若木のものまで育てているもの、樹の衰弱しているものを剪断するのうちに摘芽して樹勢の回復につとめ、また開花期に安否の確認のような速効性肥料を一本当五〇—一〇〇〇厘用います。尿素の葉面散布(水・斗に二五ccもよしい)。定植後間もない若木で、多数かたまつてゐた芽は不用のものや早期に開引き芽の伸長をはかります。

時は採取に就いて実施します。切口には接續の塗布を忘れないこと

▼緑肥播種

冬作緑肥は四月中旬に刈取り翻込めを行ったこととてしようが春の圃では速かに終え、大豆カウピーなどを播種することにも土止作物を

種付の時期。
▼接木管理
高接はなほ、早く早田に行ひ根
接は6月中旬に終ります。切接
芽接田では萌芽の除去をし、
ニコチンを散布してアゲハ幼
虫の繁殖を駆除します。

1. 撒布時は薬が体にかゝらぬよう
2. 作業が終れば必ず手や足を洗え
3. 使った容器をよく洗え
4. 薬の空罐や空袋は必ず土中に
5. 余った薬は共同保管を
6. 患者が出たらすぐ医者に

新豊薬房室防

1.撒布時は薬が体にかゝらぬよう
2.作業が終れば必ず手や足を洗え
3.使った容器をよく洗え
4.薬の空罐や空袋は必ず土中に
5.余った薬は共同保管を
6.患者が出たらすぐ医者に



新豊薬房室防

 泉宮 紀三井寺けいば
 2021 222324 25


 泉宮 紀三井寺けいば
 2021 222324 25

紀三井寺けいば

2021 222324 25

◆新生活の礎設◆
無駄と見榮
やめて暮しの
建て直し

下里町 天満海岸に防潮林

の防潮堤で高波を防ぎ、植栽した松の生長とともに風害も解消するようになる。

【写真は完成した防潮堤と植栽した松の木】

農協指導部が運営

百里咲き鑑う四月十日、三里村では多年の懸望である農協指導部設置の花嫁花婿が、三度修業をつんだ後、次代の主婦と

した。

この学園は本科一年、研究科一年の課程で、教科は和洋裁、生花、衛生、料理、一般教養など教室は今春新装となつた。興協の随いてゐる人です。従来から赤十字を

さかなの臭気に漂つた町、平家物語でおなじみの捕鯨卒様の地、これが太地町のすべてを代表しています。今年

町村めぐり

營になる製氷工場も昭和二十八年に竣工し、まなも拡張という繁昌ぶりで、水産の町大地をよこり一層大きくクロースアップするわけです。

反面、保有する漁船とともに従事する漁夫も多いので、予期しないの海難事故に悩まされるものも【次回はいち壇・王蘭村】

請川小学校鉄筋の新校舎へ

郡内最初のスマートな鉄筋コンクリート二階建の小学校が、請川村で竣工しました。

ム色も鮮かな近代建築の新校舎へ引越しました。

この校舎は、昭和三年にできた

一昨年の七月、一八水害で大被害をうけた請川村では、五十余年の歴史を誇る小学校の校舎も一瞬にして半壊の憂目をみました。が、あれから足かけ三年、一五〇名の学童は公民館も、青年クラブなどの仮校舎での分散授業を打切つて、四月十六日にクリー

新宮市三輪崎小学校の校舎に決くもので、建坪は延二八五坪、カントリバー式非常階段も備えており、教室数は八、図書室、教材室、職員室、放送室、応接室などを完備し、床や廊下はすべてアスファルトタイルを使つています。また音楽室は鉄筋の

神戶海洋气象台 今夏の水温予想

神口海洋気象台では、今夏の本
州南方海域の海面水温につい
てつぎのように予想しています。
三月の観測結果によれば、能野
灘沖に冷水塊があり、かなり深
い層にまで及んでいます。

黒潮は、都井岬沖では接岸して
北東に向い、潮岬沖では流軸
（黒潮の流れの中心）が南下し
て北緯三二度附近（潮岬沖約一
〇〇哩）にあり、ここから冷水
塊の周辺を廻っています。また

幼稚園を訪問して

幼児の性格がそのとき長い人生航路に持ちこまれるといわれる程で、この時代の教育は重要視されていますが、また反面むずかしいものとなっています。

しい生活環境を与えて
しての基礎を作りあげ
目的から、東牟婁郡内

市内で二三の幼稚園と保育園が設立されていきます。

五月五日のこどもの日に、ひきかて、二、三の保育園を訪ねてみました。

さくら保育園 古座町の東、澤城山の一角にあり、お寺の境内

すいぶん気を使いますが、天真らんまんなどおもしろい姿を見ています。昔ながらの飛脚でしよのききうと語つてくれます。

たゞこの保育園は財団会その他の催しにのみ収益で、共同募金から受ける補助金、その他で運営されています。

市の大動脈の一つである和

皇朝の流連は極めて弱く、朝鮮
沖では二七・八年の接岸時に
くらべてかなり弱くなつていま
す。

こつしたところから考へて、この
方面の海域では冷水塊とその位
質、大きなほど多少の变化は
あるとしても、今年の夏も引続
いて存在する。冷水塊が占
める海域では水温は平年より低
く、黒潮流域では平年並を想
当選証書を交付しました。

所見】

全員当選決定 去る二
十三日の選挙の結果、一面所報
のとおり東牟婁郡から三名、新
宮市から二名の県議会議員を選
出しましたが、この当選を確認
する選挙会は二十六日地方事務
所で開かれ、全員当選が決定し
てゐます。【西牟婁地方事務

紀三井寺けいは

20 21 22 23 24 25

金 土 日 月 火 水

新農薬危害防止月間 5月1日~5月31日

1. 撒布時は薬が体にかゝらぬよう
2. 作業が終れば必ず手や足を洗え
3. 使った容器はよく洗え
4. 薬の空罐や空袋は必ず土中に
5. 余った薬は共同保管を
6. 患者が出たらすぐ医者に

